

学校名 春日部市立武里中学校
所在地 埼玉県春日部市薄谷3
電話 048-735-3034

1 本校の概要

本校では、「創意に満ち人間性豊かな生徒」を学校教育目標の下、学校像として「美しく よさやとりえを伸ばし 瞳輝く学校」を目指し、「生徒が主役」の教育活動の実践を行っている。図書活動として、毎週月・木曜日に朝読書を全校で取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・家庭や地域との連携
- ・言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

(2) 実践の概要

ア おすすめ図書のPOP作成・掲示



【学校図書館掲示】

【市立図書館掲示】

取組を通して、本への興味関心を促すだけでなく、いかに自身の作品に対する思いを簡潔に、分かりやすく他者に伝えることができるかといった表現力の育成を目指した。

ポップを作成するにあたり、授業内でポップとはどのようなものなのか、限られたスペースで効果的に魅力を伝えるためにはどのような方法があるのかを伝え、過去の作品を参考にしながら作成した。

生徒が作成した作品は、学校図書館だけではなく市立図書館への展示をしていただき、本を通じて地域との関わりを実感できている。



【一般利用者からの感想】

【庄和高校生徒からの感想】

掲示されたポップは利用者に好評であった。紹介された本はすぐに貸出しとなり、蔵書がない本に関しても青少年の読書コーナーの設置に伴い、購入に至ったと館長からのお話をいただいた。

イ ビブリオバトルへの参加



【ビブリオバトルの様子と参加者】

今年度は希望者を募り、埼玉県図書館協会主催のオンラインビブリオバトル、大枝公民館で開催された第1回知的書評合戦ビブリオバトルの2つに参加した。

読書感想文とポップ作成といった、本に対する「思いの言語化」を目指した活動の応用として、いかに相手の興味を引くことができるかを意識し、取り組んだ。

生徒は身振り手振り、声の抑揚や調子など様々な工夫をする姿が見られた。

参加した生徒からは、「緊張したが楽しかった。」「友人を誘って再度挑戦したい。」と前向きな感想を得ることができた。

また、実施後にビブリオバトルの参加者の感想を含めた新聞を校内に掲示し、読書から派生した取組のひとつとして、参加者以外の生徒にも認知してもらうことができた。

【ビブリオバトルに関する校内掲示物】



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 読書を通じた取組と地域との関わりの認識
- イ 自身の思いを言語化し、他者に伝える工夫のしかた

(2) 課題

- ア ビブリオバトルに興味をもった生徒に対して、参加・観戦を勧める方法を再考していかなければならない。
- イ 学校や地域図書館の利用を促し、より多くの生徒に参加してもらえる活動を考えていかなければならない。